

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの出現によって、私たちの日常が大きく揺さぶられました。毎日学校や職場に通うこと、仲間と食事やお酒を楽しむこと、都会や外国へ旅行に行くこと、大声で話したり歌ったりすることを、制限せざるを得なくなりました。そして、その状況は年を越しても続いています。新しい年を迎えて、新型コロナの感染前には戻らないことを改めて実感します。

私たちは、新しい日常を生きていく。そう覚悟を決めて行動する年が、2021年です。まだまだ戸惑いがあるでしょう。逡巡もするでしょう。しかし、将来を見据えれば、必ずしも悲観することではありません。樂觀はできませんが、前を向いて進むことができる。私はそう思います。新しい日常の根本は、一人ひとりが適度な距離感を持って暮らしていくということではないでしょうか。近づき過ぎず、集まり過ぎず、自然と触れ合う環境で生きていく、ということですね。集中から分散へ、東京一極集中から自律分散社会へ、ようやく大きく舵が切られようとしています。

松本市は、今年4月から中核市に移行します。そして、次の10年を見据えた新たな総合計画がスタートします。雄大な山々と清らかな水の流れに象徴される

豊かな自然に恵まれたまちとして、松本城や旧開智学校をはじめとした文化の薫り高いまちとして、先人たちが築き上げてきた故郷を、さらに磨きをかけた上で次の世代へ引き継いでいかなければなりません。

そのためには、50年先、100年先の将来を見据え、従来の固定観念や因襲にとらわれることなく、社会の変化に柔軟に対応していくことが重要です。改めて自然とまちと人の関係をつなぎ直し、山岳の「岳都」、音楽の「楽都」、学問の「学都」、これら三ガク都を「シンカ」させ、松本らしい循環型社会をつくり上げる必要があります。分散型市役所、地域拠点の強化、行政と社会のデジタル化、ゼロカーボンシティ。市長に就任以来取り組んできた構想や政策は、いずれも、松本らしい循環型社会をつくり上げていくための指針であり、手段です。

市民の皆さん一人ひとりが、松本で暮らして良かった、松本で暮らし続けたい、そして、より大勢の人たちが、松本に住みたい、松本で子どもを育てたい、そう実感し、選択してもらえらる松本を、皆さんと共につくっていきます。

コロナを超えて、2021年がお一人お一人にとって豊かさと幸せを実感できる一年になりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



松本市長

臥雲義尚

新年のごあいさつ

明けましておめでとございます。令和3年の年頭にあたり、謹んで皆さまのご健勝と更なるご多幸をお祈り申しあげます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という未曾有の事態に見舞われました。この状況に、最前線に対応されておられます医療従事者等多くの皆さまには、ただただ頭の下がる思いでございます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、未だに収束する気配は見えず、不安な思いの中で新年を迎えた方も少なくないものと思います。市議会では、適切な予防策を講じつつ新型コロナウイルス感染症対策に関する予算等の議案に迅速に対応するため、対策本部を設置し、非常時であっても市の意思決定に支障が出ないよう努めて参りました。今後も市民の皆さまの声に耳を傾け、どのような支援が必要なのか、しっかりと議論しながら、見えない敵に立ち向かってまいりたいと思います。

また、昨年は16年ぶりの市長交代がございました。新市長のもと、今後の松本市の姿に大きく影響を与えうる事業につきまして、その方向性が議論されております。市議会といたしましては、市民の代表機関として、また市の意思決定機関として、その役割を粛々と果たす中で、

地に足の着いた議論をして参りたいと考えております。

市民の皆さまは多様な意見をお持ちであり、それを反映するように、選挙により市民から信託を受けた市議会議員も様々な考え方を持っています。これは、民主的な社会においては健全な状態でございますが、民主的な合意形成は丁寧な対話と公正な議論があつてはじめてなされるものだと思っております。市議会といたしましても、議会基本条例に基づき、議員一人ひとりの資質向上に努めつつ、不断の議会改革に取り組み、松本市の民主主義を推し進めて参りたいと考えております。

本年4月には、松本市の中核市への移行が控えております。まさに飛躍の年となる訳でございますが、本市の着実な発展と各種調査機関による高い評価は、先人たちの様々な試行錯誤と地道な努力の結果であると考えております。それを思う時、今を生きる私たちも、先人たちに敬意を払いつつ、進むべき方向をしっかりと見据え、立ち止まることなく、一歩一歩着実に前へ進んで行かなければならない、その様に思う次第でございます。結びに、本年が皆さまにとりまして、幸せと希望に満ちた年となりますよう祈念いたしました。新春のごあいさついたします。



松本市議会議員  
村上幸雄



臥雲市長と村上議長の新年のごあいさつは、こちらの二次元コードから動画でも見ることができます。(令和3年1月1日に公開)